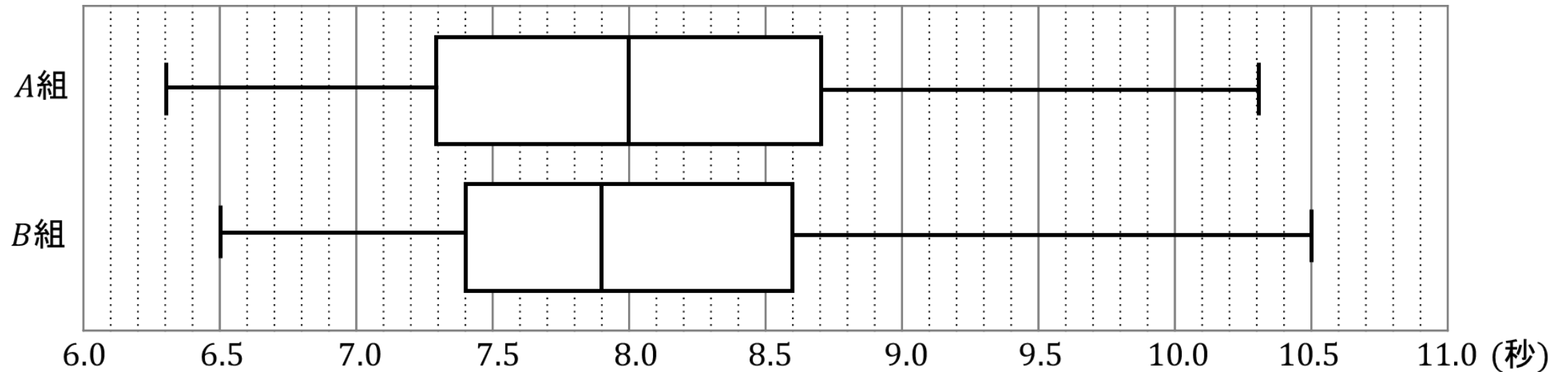


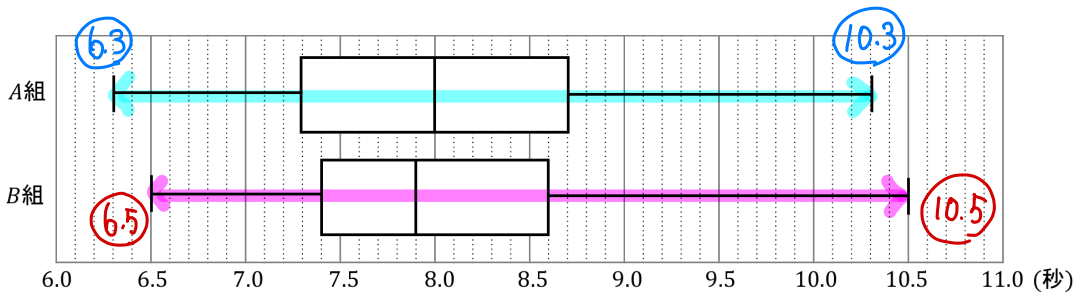
下の図は、A組、B組全員の記録を、それぞれ箱ひげ図にまとめたものです。
データの散らばりの程度について、図から読み取れることとして最も適切なものを、
次のア～エから1つ選びなさい。

北海道



- ア 範囲は、A組の方がB組よりも小さい。
- イ 四分位範囲は、A組の方がB組よりも大きい。
- ウ 平均値は、A組の方がB組よりも小さい。
- エ 最大値は、A組の方がB組よりも大きい。

ア 範囲は、A組の方がB組よりも小さい。

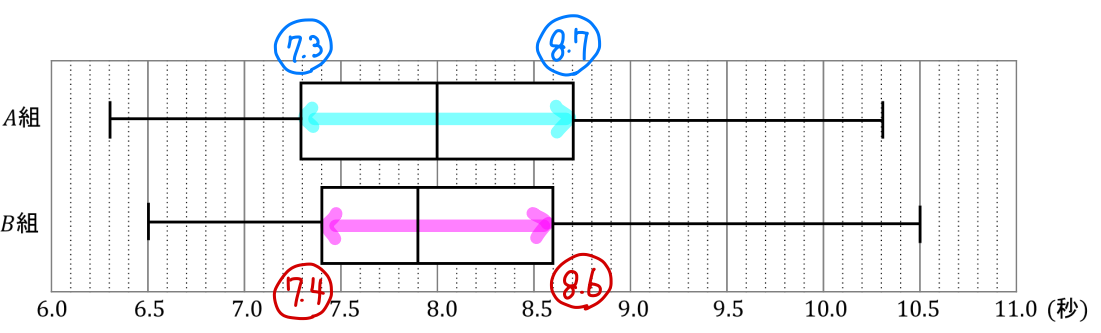


A $10.3 - 6.3 = 4.0$ B $10.5 - 6.5 = 4.0$
 どちらも同じなので ✕

ウ 平均値は、A組の方がB組よりも小さい。

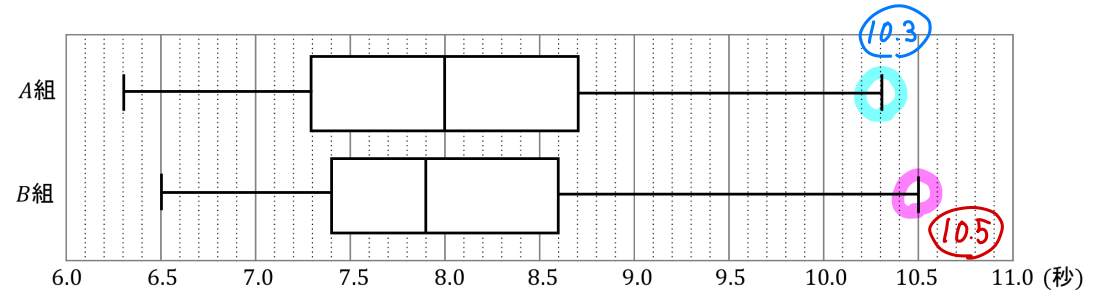
平均値は読みとらん!! ✕

イ 四分位範囲は、A組の方がB組よりも大きい。



見た目から
 明らかに Aの方が大きいので ○

エ 最大値は、A組の方がB組よりも大きい。

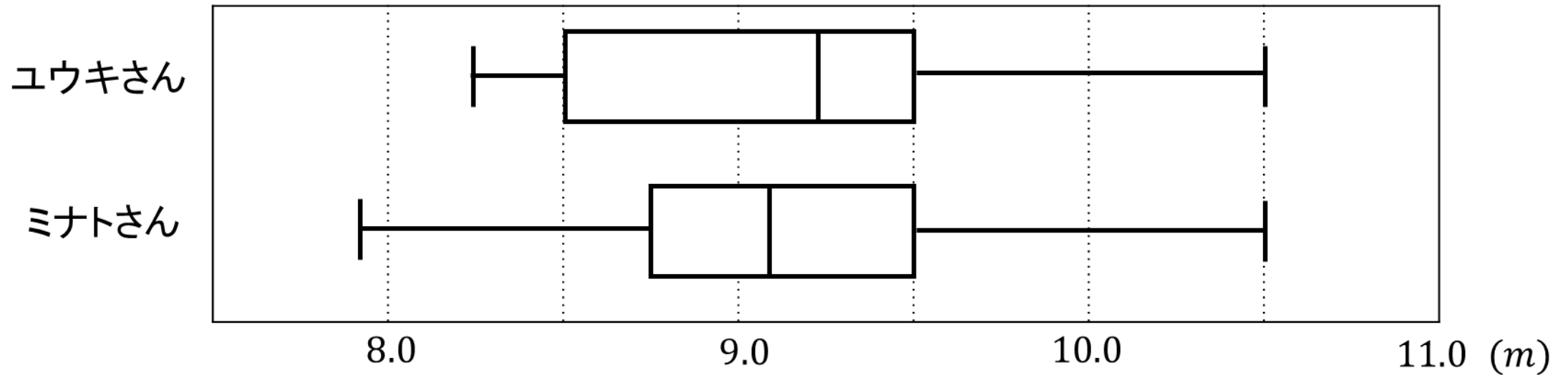


B組の方が大きいので ✕

よって

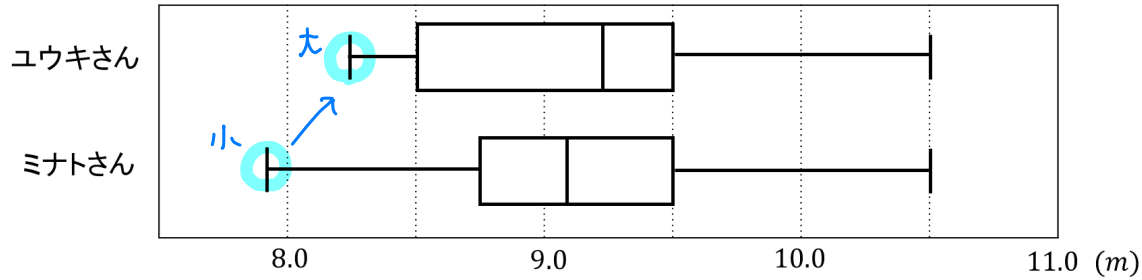
ユウキさん, ミナトさんの2人の砲丸投げ選手がいる。下の図は, 最近20回分の記録を箱ひげ図に表したものである。箱ひげ図から読みとれることとして正しいと判断できるものを, 下のア~エから2つ選び, 記号で答えなさい。

島根



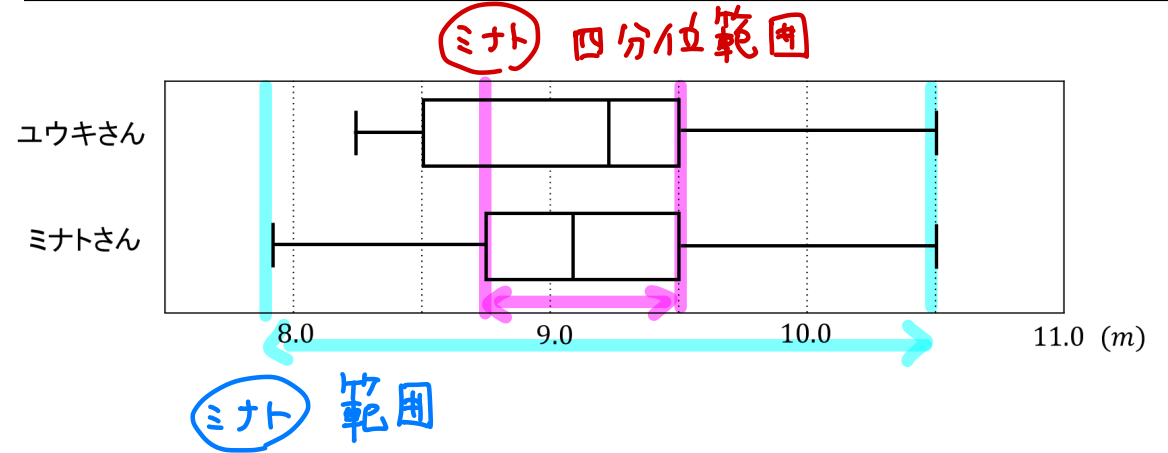
- ア ミナトさんの方が最小値が小さい。
- イ ミナトさんの方が範囲も四分位範囲も大きい。
- ウ 2人とも9.0m以上の記録が10回以上ある。
- エ ユウキさんの8.5m以下の記録は5回である。

ア ミナトさんの方が最小値が小さい。



ミナトさんの方が
最小値が小さいので...

イ ミナトさんの方が範囲も四分位範囲も大きい。



範囲

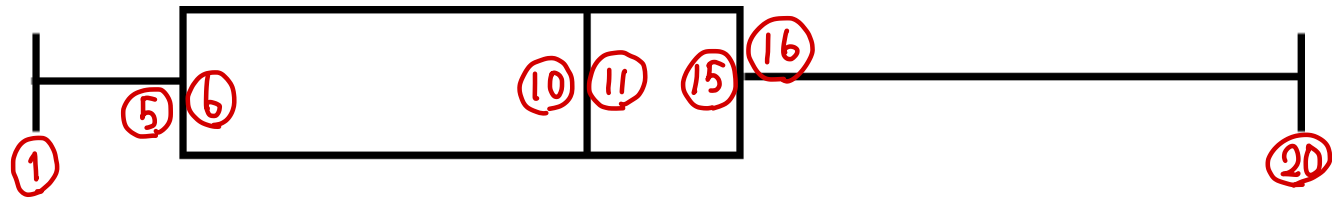
ユウキ < ミナト

四分位範囲

win
ユウキ > ミナト

なので... ~~×~~

全部で20回だから



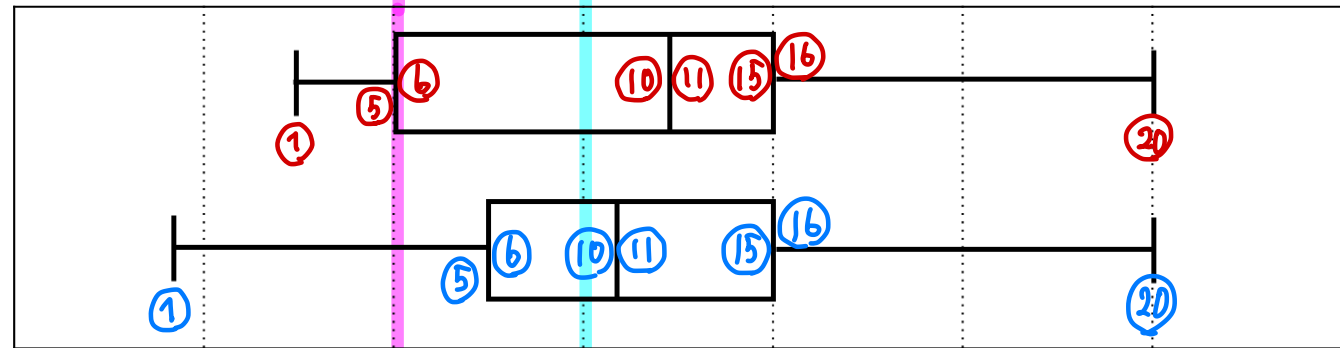
ウ 2人とも9.0m以上の記録が10回以上ある。

エ ユウキさんの8.5m以下の記録は5回である。

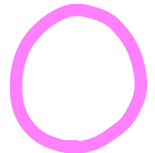
2人とも
確実に
⑪~⑳の10回は
入っているから

ユウキさん

ミナトさん



①~⑤の5回は
入っているから
もしかしたら
⑥も8.5m
かもしれないから



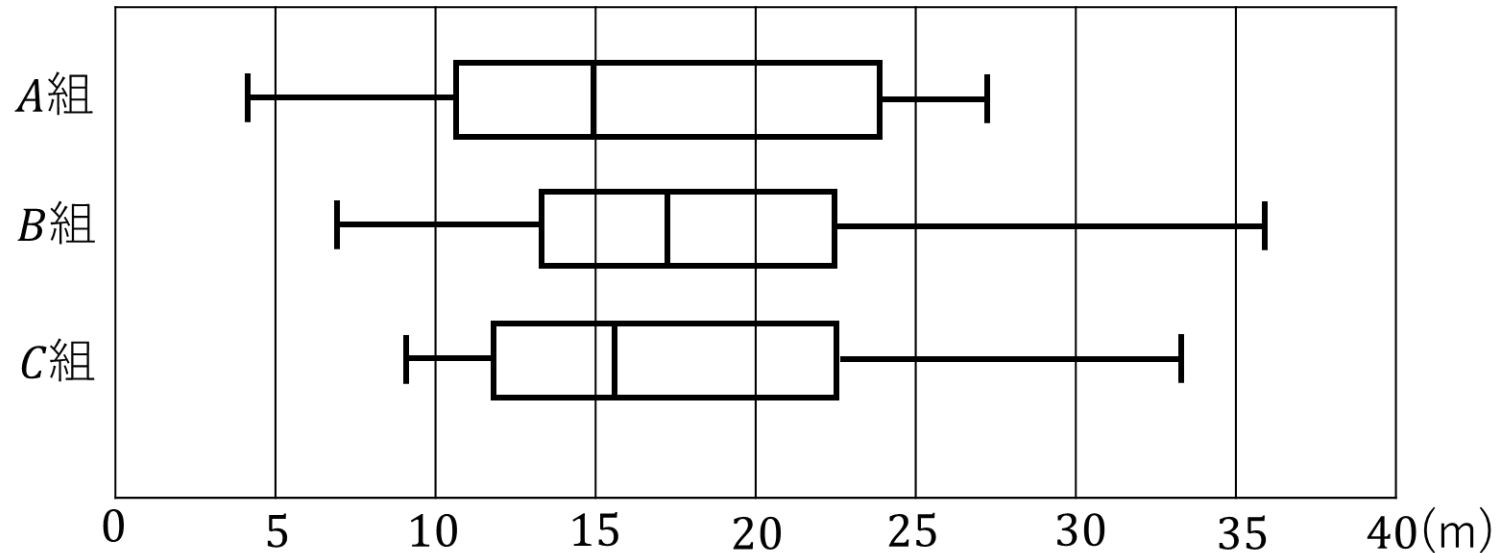
よって

ア.ウ

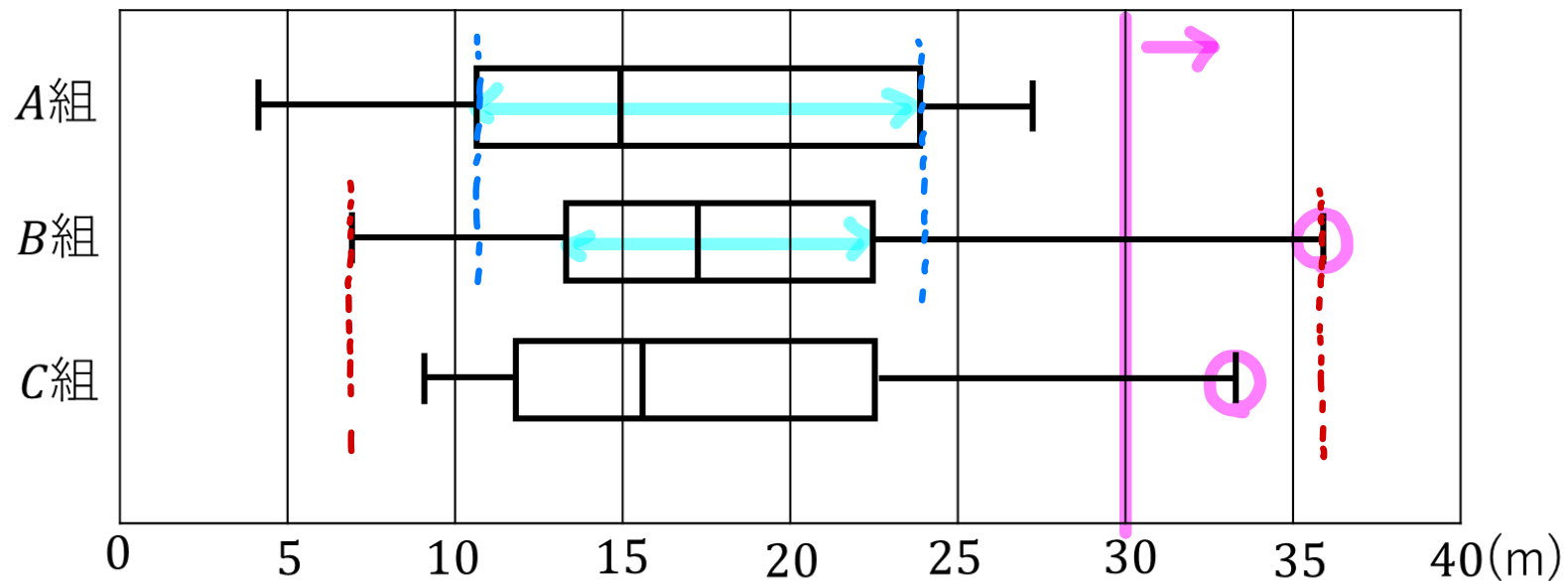


下の図は、ある中学校の2年A組、B組、C組それぞれ生徒35人の、ハンドボール投げの記録を箱ひげ図に表したものである。このとき、ハンドボール投げの記録について、図から読み取れることとして正しいものを次のア～オからすべて選び、その符号を書きなさい。

新潟



- ア A組、B組、C組のいずれの組にも、30mを上回った生徒がいる。
- イ A組とB組を比べると、四分位範囲はB組の方が大きい。
- ウ B組とC組を比べると、範囲はB組の方が大きい。
- エ A組は、10m以上15m以下の生徒の人数より、15m以上20m以下の生徒の人数の方が多い。
- オ C組には、25m以下だった生徒が27人以上いる。



ア A組, B組, C組のいずれの組にも, 30mを上回った生徒がいる。

い ない ... ✕

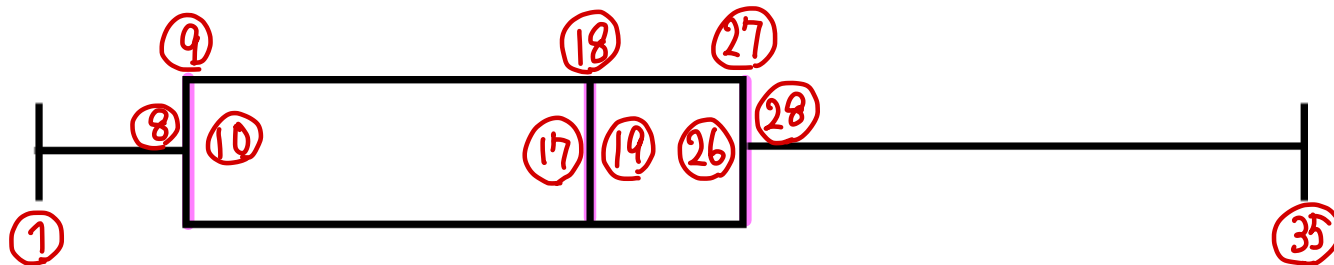
イ A組とB組を比べると, 四分位範囲はB組の方が大きい。

Aの方が大きい ✕

ウ B組とC組を比べると, 範囲はB組の方が大きい。

Bの方が大きい ○

全部で35人だから



よこ

ウ、オ



エ A組は、10m以上15m以下の生徒の人数より、
15m以上20m以下の生徒の人数の方が多い。

オ C組には、25m以下だった生徒が27人以上いる。

少なくとも

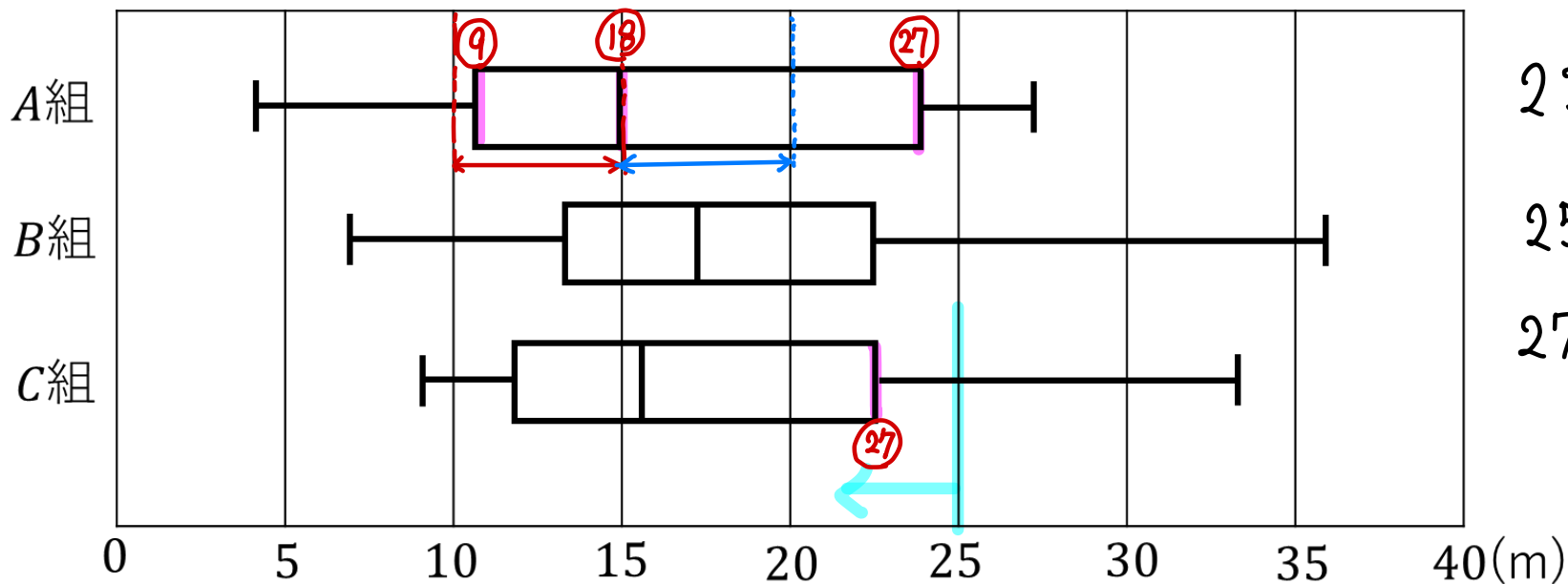
⑨ ~ ⑱ の

10人はいる

最大でも

⑱ ~ ⑲ の 9人

なので



27番目の生徒が

23m くらいなので

25m 以下には

27人以上いる。

